

海外短信



～メキシコ合衆国～

メキシコの運転事情

株式会社椿本チェーン

(Tsubakimoto Automotive Mexico 大穂文彦様からのご寄稿)

株式会社椿本チェーンの子会社である Tsubakimoto Automotive Mexico は、自動車エンジン用のタイミングシステムの生産販売を目的として 2014 年に設立した会社です。今回は、メキシコの運転事情についてご紹介します。

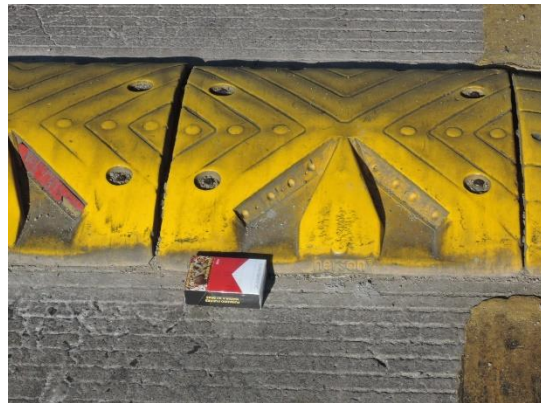
メキシコでの自動車の運転は日本とは全く逆の左ハンドル、右側通行で、日本から来てから運転すると最初は慣れるまでは苦勞します。こちらの運転免許は、日本のように厳しい試験があるわけではなく、健康診断と免許事務所で視力検査とサインをして終了となり、お金で免許を購入するという感じです。

運転は慣れれば何とかありますが、厄介なのが、日本の道路と異なり、幹線道路を一本外れると、『トペ』があります。この『トペ』は、自動車が速度減速すべき場所などによく見かけられ、スピードを出して運転する人が多いメキシコでは、必要なものです。ただ、この『トペ』は時には厄介な代物にもなります。

『トペ』の標識です



『トペ』の拡大です



下の写真が『トペ』です（日本語では『こぶ』）



上の写真のように道路と色分けされていたり、標識があれば判るのですが、中には、アスファルトや砂利、盛り土でできているものがあり、初めての地域や夜間などには、道路と同化していて全く分からず、乗り越えた後の衝撃で『トペ』があったことに気づくこともしばしばあります。通いなれた道でも昨日までは無かったのに、今日、突如と『トペ』が出来ていたということもよくあります。

この『トペ』に驚かされることなく、安全運転を心がけたいと思います。